平成29年度 施設サービス評価(自己評価)詳細 ~ 保養施設用 ~

		1 12 12 2			K R JULIUM	自己評価		外剖	3評価
	大項目	中項目	小項目		合計	課題・コメント	是正・改善計画	課題・コメント	是正•改善計画
I 福祉サービ スの基本方 針と組織	1 理念・基 本方針	(1) 理念,基 本方針が 確立され ている。	①理念が明 文化されて いる。	1.理念が文書(事業計画等の法人・事業所内文書や広報誌,パンフレット等)に記載されている。 2.理念から、法人が実施する福祉サービスの内容や特性を踏まえた法人の使命や目指す方向や考え方を読み取ること					
			②理念に基 づく基本方	ができる。 1.基本方針が文書(事業計画等の法人・事業所内文書や広	A チェック率 100%				
		(2)	針が明文化 されてい る。	報誌、パンフレット等)に記載されている。 2.基本方針は法人の理念との整合性が確保されている。	(30/30)				
				3.基本方針は、職員の行動規範となるような具体的な内容となっている。					
		理念や基本方針が 周知され	①理念や基本方針が職員に周知されている。	1.理念や基本方針を会議や研修において説明している。					
		ている。		2.理念や基本方針の周知を目的とした実践テーマを設定して、会議等における討議の上で実行している。	A チェック率 100%				
			②理念や基	3.理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を 行っている。					
			本方針が利用者等に周知されている。	1.理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。					
			<i>∂</i> ∘	2.実施する福祉サービスの内容や、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等の現状分析を行い、課題や問題点を明らかにしている。					
				3.理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を 行っている。					

2 計画の策 中的ショー 前確でいる。	されている。	1.理念や基本方針の実現に向けた目標(ビジョン)を明確にしている。 2.実施する福祉サービスの内容や、組織体制や設備の整備、職員体制、人材育成等の現状分析を行い、課題や問題点を明らかにしている。 3.中・長期計画は、課題や問題点の解決に向けた具体的な内容になっている。 4.中・長期計画に基づく取組を行っている。 5.中・長期計画は、必要に応じて見直しを行っている。 1.事業計画には、中・長期計画の内容を反映した各年度における事業内容が具体的に示されている。 2.事業計画は、実行可能かどうか、数値目標等を設定することによって実施状況の評価を行えるかどうかについて、配慮がなされている。 3.事業計画は、単なる「行事計画」になっていない。	A チェック率 100% (48/48)		
(2)計画が適切に策定されている。	に行われて	1.年度終了時はもとより、年度途中にあっても、あらかじめ定められた時期、手順に基づいて事業計画の実施状況の把握、評価を行っている。 2.評価の結果に基づいて各計画の見直しを行っている。 3.一連の過程が一部の職員だけで行われていない。 1.各計画を会議や研修において説明している。 2.各計画をわかりやすく説明した資料を作成する等によって、より理解しやすいような工夫を行っている。 3.障害を持つ利用者に対する周知の方法に工夫や配慮をしている。 4.各計画の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。	A チェック率 100% (42/42)		

3 管理者の 責任と	(1) 管理者の 責任が明	①管理者自 らの役割と 責任を職員	1.管理者は自らの役割と責任について、文書化するとともに、会議や研修において表明している。			
リーダー シップ	確にされ ている。	に対して表 明してい る。	2.管理者は、自らの役割と責任について、組織の広報誌等 に掲載して表明している。			
			3.管理者は、自らが果たすべき役割と責任について、その 妥当性を常に検証している。			
			4.管理者は、自らの行動が職員や利用者等から信頼を得ているかどうかを把握、評価・見直しをするための方法を持っている。	A チェック率 100%		
		②遵守すべき法令等を正しく理解	1.管理者は、法令遵守の観点での経営に関する研修や勉強会に参加している。	(42/42)		
		するための 取り組みを 行ってい る。	2.管理者は、汚水や治療機材・器具の処理等の環境への配慮等も含む幅広い分野について遵守すべき法令等を把握し、リスト化する等の取組を行っている。			
			3.管理者は、職員に対して遵守すべき法令等を周知し、また遵守させるための具体的な取組を行っている。			
	(2) 管理者の リーダー シップが	①質の向上 に意欲を持 ち,その取 り組みに指	1.管理者は、実施する福祉サービスの質の現状について定期的、継続的に評価・分析を行っている。			
	発揮され ている。	導力を発揮している。	2.管理者は、福祉サービスの質の向上についての職員の意見を取り込むための具体的な取組を行っている。			
			3.管理者は、福祉サービスの質に関する課題を把握し、改善のための具体的な取組を明示して指導力を発揮している。			
			4.管理者は、福祉サービスの質の向上のために組織内に具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画している。	A チェック率 100%		
		②経営や業務の効率化 と改善に向	1.管理者は、経営や業務の効率化と改善に向けて、人事、 労務、財務等の面から分析を行っている。	(48/48)		
		けた取り組 みに指導力 を発揮して いる。	2.管理者は、組織の理念や基本方針の実現に向けて、人員配置、職員が働きやすい環境整備等、具体的に取り組んでいる。			
			3.管理者は、上記について、組織内に同様の意識を形成するための取組を行っている。			
			4.管理者は、経営や業務の効率化や改善のために組織内に 具体的な体制を構築し、自らもその活動に積極的に参画し ている。			

Ⅱ 組織の運営	1	(1)	①事業経営	1.社会福祉事業全体の動向について、具体的に把握するた				
組織の連名 管理	経営状況 の把握	経営環境 の変化等 に適切に	をとりまく 環境が的確 に把握され	めの方法を持っている。				
		対応している。	ている。	2.利用者数・利用者像等について、事業所が位置する地域での特徴・変化等を把握している。				
				3.福祉サービスのニーズ、潜在的利用者に関するデータ等を収集している。				
				4.把握された情報やデータが、中・長期計画や各年度の事業計画に反映されている。				
			②経営状況 を分析して 改善すべき 課題を発見	1.定期的にサービスのコスト分析やサービス利用者の推移、利用率等の分析を行っている。		3. 全体会議の中で、年度の 目標値に対する現在の達		
			はこれで する取り組 みを行って いる。	2.改善に向けた取組が、中・長期計画や各年度の事業計画に反映されている。		成率や今後の課題などに ついて管理者が説明をし ている。		
				3.経営状況や改善すべき課題について、職員に周知している。				
			③外部監査 が実施され ている。	1.外部監査の結果や、公認会計士等による指導や指摘事項に基づいて、経営改善を実施している。				
			④経営方針 を確立して	1.経営方針を確立し,職員と文書で共有している。	A チェック率			
			いる。	2.経営方針を元に毎月の事業計画をたてている。	100% (108/108)			
			⑤計画的に 予算を執行 している。	1.現金の出納があった日には、必ず当日中に現金出納帳またはそれに準ずるものに記入し、定期的に収支決算を出している。		6. ハードの改修以外のこと には購入または,職員の 創意工夫により対応して		
				2.設備・備品管理は記録を残している。		いる。		
				3.前年度の財務諸表に基づき、必要な設備投資を行っている。				
				4.前年度の財務諸表に基づき,不必要な経費を削減している。	4			
				5.費用削減の際には、サービスの質にかかわる費用の削減は行っていない。				
				6.サービスを受ける側からの設備や消耗品に関する意見を 聞き、実行に移している。				
				7.設備投資を検討するに当たり、職員の意見を参考にしている。				
				8.運営資金計画があり、それに基づいた運営をしている。				

2 人材の確 保・養成	(1) 人事管理 の体制が 整備され ている。	①人事考課 が客観的な 基準に基づ いて行われ ている。	1.人事考課の目的や効果を正しく理解している。 2.考課基準を職員に明確に示すことや、結果の職員への フィードバック等の具体的な方策によって、客観性や透明 性の確保が図られている。	A チェック率 92% (11/12)			
	業状況に 配慮がな	①職員の労働者としての権利は守られている。	1.労働協約・就業規則を文書で整備し、施設管理者・経営者と職員が共有している。 2.時間外労働・休日労働には、適切に賃金が支払われている。				
		②職員の役割分担は, 明確にされている。	1.職員それぞれの業務範囲は、文書で示されている。 2.職員一人ひとりが自分の業務範囲を把握し、実行している。		2 実行できる人材を育成す ることを目標とし,指導 にあたっている。		
		③職員の就 業状況や意 向し、必要があれば、 あれば、 もれば、 もれば、 もれば、 もれば、 もれば、 もれば、 もれば、 も	1.職員の有給休暇の消化率や時間外労働のデータを、定期的にチェックしている。 2.把握した職員の意向・意見や就業状況チェックの結果		6 産業医が1か月に1度来所 され,その際に相談する ことが可能。		
		みが構築されている。	を、分析・検討する担当者や担当部署等を設置している。 3.分析した結果について、改善策を検討する仕組みがある。	A チェック率 93% (67/72)			
			4.改善策については、人材や人員体制に関する具体的なプランに反映し実行している。 5.定期的に職員との個別面接の機会を設ける等,職員が相談をしやすいような組織内の工夫をしている。				
		④福利厚生	6.希望があれば職員が相談できるように、カウンセラーや 専門家を確保している。				
		事業に積極的に取り組んでいる。	1.職員の健康管理に配慮し、そのための措置を講じている。 2.職員の希望の聴取等をもとに、福利厚生センターへの加入等、総合的な福利厚生事業を実施している。				

(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	①職員の教に 育・するがに本 姿勢がてい る。	1.組織が目指す福祉サービスを実施するために、基本方針や中・長期計画の中に、組織が職員に求める基本的姿勢や意識を明示している。 2.現在実施している福祉サービスの内容や目標を踏まえて、基本方針や中・長期計画の中に、組織が職員に求める専門技術や専門資格を明示している。 3.職員・役員の役職を問わず、継続的研修を毎年行っている。 4.専門資格取得のため、勤務時間等について配慮してい		2 職種による役割の違いがあるため、すべての職員が同じ研修を受ける訳ではないが、それぞれが参加できる専門的知識取得を目的とした継続的研修がある。		
	②個別の職員に対しての報言を対してののでは、ののでは、ののでは、これので	る。 1.採用時には試用期間を設け、採用時研修を十分に行っている。 2.職員一人ひとりについて、基本姿勢に沿った教育・研修計画が策定されている。				
	に基づいて具体的な取り組みが行われている。	3.個別の職員の技術水準,知識,専門資格の必要性などを 把握している。 4.策定された教育・研修計画に基づき,実際に計画に従っ た教育・研修が実施されている。	A チェック率			
		5.教育・研修は、新しい技法や様々な実践の成果について常に情報収集を行うケース会議とは別に、事例検討会を開く、外部から講師を招くなど、有効と思われる知識・技術の導入に努めている。 6.より高度で充実したサービスを提供するため、職員の専	98% (94/96)			
		門資格取得を積極的に進めている。 7.施設外の研修会・大会・学会等への参加や研究発表を積極的に行い、外部との比較を施設サービスの向上に役立てている。				
	③問題 動物 動物 動物 動物 動物 動物 動物 動物 動物 動力 してい こうしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんし	1.研修を終了した職員は、報告レポートを作成している。 2.研修を終了した職員が、研修内容を発表する機会を設けている。		2 ミーティングや全体会議 の中で伝達研修を行って いる。		
	ි	3.報告レポートや発表、当該職員の研修後の業務等によって、研修成果に関する評価・分析を行っている。 4.評価・分析された結果を次の研修計画に反映している。				
		5.評価・分析された結果に基づいて、研修内容やカリキュラムの見直しを行っている。				

(1) 対用者の安全を確保の取組についてリーダーシップを発揮している。
対応など利用者の安全 対応など利用者の安全 対応など利用者の安全 対応など利用者の安全 はいる。
る。
4.障害の種類やリスクの種類別に、責任と役割を明確にした管理体制やマニュアルが整備され、職員および利用者・家族等に周知している。 5.マニュアルに沿って緊急時を想定した訓練を行ってい
6.職員に対し、必要な救急法の研修を行っている。
7.緊急の場合に備えて警察、消防署、医療機関、地域の自 治会や団体等と情報交換、連絡・協力体制を作っている。
8緊急時の対応マニュアルの確認は、適切な頻度で行われている。
②利用者の 安全確保の ためにリス を整備した上で実施している。
クを把握し 対策を実行 している。 2.収集した事例について、発生要因を分析し、未然防止策 を検討している。
3.事故がおきたら、その事故を元に再発防止マニュアルを 改善する会議を開いている。
4.万一、事故がおきた時の対処法のマニュアルが整備されている。
5.職員及び利用者に対して、安全確保・事故防止に関する 研修を行っている。
6.事故防止策等の安全確保策の実施状況や実効性につい て、定期的に評価・見直しを行っている。
7.事故処理の記録・保存を行っている。
③施設の建物ならびに施設周辺の点検・整備マニュアルが 物であるびに施設の周辺 整備されている。 1.施設の建物ならびに施設周辺の点検・整備マニュアルが 整備されている。 1.2,3 遊具,ブールの整備マニュアルが整備されてい
は定期的に 点検・整備 されてい 2.点検・整備マニュアルにそって、定期的に点検・整備を 行っている。
る。 3.点検・整備の責任者が明確にされている。

4 地域との 交流と連 携	(1) 地域との 関係が適 切に確保 されてい る。	①地域との関わりを大切にしている。	1.地域との関わり方について基本的な考え方を文書化している。 2.活用できる社会資源や地域の情報を収集し、掲示板の利用等で利用者に提供している。		3 年3回広報風通信を発行し、峰地区には回覧していただいている。		
			3.広報等を定期的に発行し、地域住民・ボランティアに施設の活動を理解してもらい、協力を得る努力をしている。				
			4.施設で行われる行事への地域住民の参加を呼びかけている。				
		②事業所が 有する機能 を地域に還元している。	1.介護等について、専門的な技術講習会や福祉を理解する ための研修会、地域住民の生活に役立つ講演会等を開催し て、地域へ参加を呼びかけている。		1 ボランティア講習会, キャップハンディ体験 (数年前は東松島の老人 コミュニティ)		
			2.地域ニーズに応じ住民が自由に参加できる多様な支援活動を行っている。	A チェック率	3 上記1と同じ		
			3.地域へ向けて、理念や基本方針、施設で行っている活動 等を説明した印刷物や広報誌等を配布している。	100% (78/78)			
			4.規程を設けた上で、地域へ施設を開放している。				
		③ボラン ティア受け 入れに対す	1.ボランティア受入れに関する基本姿勢を明文化している。		4 ・毎年ボランティア講習会を実施し、ボランティフ音成に努めている		
		る基本姿勢 を明確に し,体制を 確立してい	2.ボランティア受入れについて、登録手続、ボランティアの配置、事前説明等に関する項目が記載されたマニュアルを整備している。		ア育成に努めている。 ・年1回ゆうゆう七ツ森時 に実施		
		る。	3.ボランティアに対して必要な研修を行っている。				
			4.ボランティア育成に向けて、ボランティア講座や体験学 習等を計画的に実施している。(県5-9)				
			5.ボランティア受け入れと育成に関して、それぞれ担当者を設け、責任を明確にしている。				
	(2) 関係機関 との連携 が確保さ れてい	①必要な社 会資源を明 確にしてい る。	1.利用者の状況に対応できる社会資源を明示し、当該地域の関係機関・団体について、その機関・団体との連携の必要性を含めたリストや資料を作成している。		毎年4月に視察を行っている		
	る。		2.社会資源について、職員間で情報の共有化が図られている。	Α			
		②関係機関 等との連携	1.関係機関・団体と定期的な連絡会等を行っている。	チェック率 97%			
		が適切に行 われてい	2.連携のための担当者を設け、責任を明確にしている。	(35/36)			
		る。	3.地域の関係機関・団体とのネットワーク化に取り組んでいる。				
			4.ネットワーク内で共通の問題に対して,解決に向けて協働して具体的な取組を行っている。				

		(3) 地域の福 祉向上の ための取 り組みを 行っ。	①地域の福祉ニーズを 把握してい る。	1.関係機関・団体との連携に基づき、具体的な福祉ニーズの把握に努めている。	A チェック率 100% (6/6)		
Ⅲ 適切な福祉 サービスの		(1) 利用者を 尊重する	①利用者を 尊重した サービス提	1.理念や基本方針に、利用者を尊重した福祉サービスの実施について明示している。			
実施	サービス	姿勢が明 示されて いる。	供について 共通の理解 をもつため	2.利用者を尊重したサービス提供に関する基本姿勢が、サービスの実施方法等に反映されている。			
			の取り組み を行ってい る。	3.利用者尊重や基本的人権への配慮について、組織で勉強会・研修を実施している。			
				4.身体拘束や虐待防止について職員に周知徹底している。			
				5.組織の基本姿勢を踏まえた具体的な取組みが明示されている。			
			②利用者の プライバ シー保護に 関する規	1.プライバシー保護について、規程・マニュアル等の整備や、施設・設備面での工夫等に組織として具体的に取り組んでいる。			
			程・マニュ アル等を整 備してい	2.利用者のプライバシー保護のため、建物・設備その他の環境について必要な改善は、速やかになされている。	Δ.		
			న.	3.利用者のプライバシー保護に関する基本的知識, 社会福祉事業に携わる者としての姿勢・意識, 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等について, 職員に研修を実施している。	チェック率 100% (90/90)		
				4.利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等が利用者に周知されている。			
				5.規程・マニュアル等に基づいたサービスが実施されている。			
			③接し方に ついて,指 針またはマ	1.接し方(年齢や状況に応じた呼称・言葉遣い、禁句を含む)について、指針・マニュアル等を整備している。			
			ニュアルが 整備されて いる。	2.接し方を点検・改善するための検討会議や勉強会・研修 などが定期的に行われ、サービスに反映されている。			
			④虐待等の 人権侵害の 防止策,及	1.拘束・暴言・暴力・無視・放置等、虐待の具体例を挙げた上で禁止し、文書で職員や利用者に周知している。			
			び万一に備えた対応が定められて	2.虐待が行われていないかの確認が随時なされている。			
			いる。	3.万一、虐待が行われた際の処分が規程されている。			

(2) 利用者満 足の向上 に努めて	①利用者満 足の向上を 意図した仕 組みを整備	1.利用者満足の向上を目指す姿勢を明示した文書がある。	Α.,			
いる。	している。	2.利用者満足に関する調査を定期的に行っている。	チェック率 100%			
		3.調査の結果に基づいて具体的な改善を行っている。	(18/18)			
(3) 利用者が 意見等を	①利用者が 相談や意見 を述べやす	1.利用者が意見や希望を言えるよう職員を教育している。		4. ・相談室(個室)がない ・専用の部屋はないが、		
述べやす	い環境を整備している。	2.利用者が、複数の相談方法や相談相手の中から自由に選べること、意思疎通の状況に応じて支援体制があることを、わかりやすく説明した文書を作成している。		その時に応じて居室やスペースを設けている。 ・個室はないが、必要な時は配慮して対応してい		
		3.利用者に、その文書を配布したり、わかりやすい場所に掲示している。	A チェック率 98% (77/78)	ి క		
		4.相談したり意見を述べたりしやすいようなスペースを設けるなどの配慮をしている。				
	②苦情解決の仕組みが確立され、十分に関している。	1.苦情解決の体制(苦情解決責任者の設置,苦情受付担当者の設置,第三者委員の設置)を整備している。				
	知・機能している。	2.苦情解決の仕組みを説明した資料を利用者等に配布, 説明しているとともに, わかりやすく説明した掲示物を掲示している。				
		3.苦情の検討内容や対応策を、利用者や家族等に必ずフィードバックしている。				
		4.苦情を申し出た利用者に配慮した上で、苦情内容及び解 決方法、結果等を公表している。				
	③利用者からの意見等に対して対応している。	1.意見や提案を受けた際の記録の方法や幹部職員及び役員への報告の手順、対応策の検討等について規定したマニュアルを整備している。		4 必要な事案が生じた際に 見直しを行っている。		
	20.30	2.マニュアルには、利用者の希望や意見についても記録し、必ず幹部職員に報告する手順が文書で規定されている。				
		3.対応マニュアルに沿った取組がなされており、意見や提案のあった利用者には、検討に時間がかかる場合も状況を速やかに報告している。				
		4.対応マニュアルの定期的な見直しを行っている。				
		5.苦情や意見等を福祉サービスの改善に反映している。				

2 サービス の質の確 保	(1) 質の向上 に向けた 取り組み	①サービス 内容につい て, 定期的 に評価を行	1.定められた評価基準に基づいて、年に1回以上、自己評価を行うとともに、第三者評価等を定期的に受審している。				
	が組織的に行われ	う体制を整 備してい	2.評価に関する担当者・担当部署が設置されている。				
	ている。	ි	3.評価結果を分析・検討する場が、組織として定められ実 行されている。				
		②評価の結 果に基づ	1.職員の参画により評価結果の分析を行っている。	A チェック率			
		き、組織として取り組むべき課題	2.分析した結果やそれに基づく課題が文書化されている。	100% (48/48)			
		を明確に し,改善策	3.職員間で課題の共有化が図られている。				
		を実施して いる。	4.評価結果から明確になった課題について, 職員の参画の もとで改善策や改善計画を策定する仕組みがある。				
			5.改善策や改善計画の実施状況の評価を実施するとともに、必要に応じて計画の見直し行っている。				
	(2) 利用の記	①利用者に 関する利用	1.利用記録等の書類が整備されている。				
	録が適切 に行われ ている。	記録が適切に行われている。	2.記録する職員で記録内容にばらつきが生じないように工 夫をしている。				
		②利用者に 関する記録	1.記録管理の責任者が設置されている。				
		の管理体制 が確立して いる。	2.利用者の記録の保管・保存、廃棄に関する規程等を定めている。	^			
			3.利用者から情報の開示を求められた場合に関する規程を定めている。	A チェック率 100% (48/48)			
			4.記録の管理について個人情報保護と情報開示の観点から、職員に対し教育や研修が行われている。	(48/48)			
		③利用者の 状況等に関 する情報を 職員間で共	1.組織における情報の流れが明確にされ、情報の分別や必要な情報が的確に届くような仕組みが整備されている。				
		有化している。	2.パソコンのネットワークシステムを利用して、施設内で 情報を共有する仕組みを作っている。				
3 サービス の開始・	(1) サービス 提供の開	①利用希望 者に対して サービス選	1.インターネット上に、組織を紹介したホームページを作成し公開している。		2. 昨年度より,周辺地域等 を訪問し,各役場,市町		
継続	提供の開 始が適切 に行われ	択に必要な情報を提供している。	2.理念や,実施する福祉サービスの内容を紹介した資料を,公共施設等多数の人が手にすることができる場所に置いている。	A チェック率 100%	村社協, 相談支援事業所 等へパンフレットの設置 を依頼している。		
			3.組織を紹介する資料は、言葉遣いや写真・図・絵の使用 等により、誰にでもわかるような内容にしている。				
			4.見学, 一日利用等の希望に対応している。				

IV 福祉サービ スの内容	1 利用者の 尊重	(1) 利用者の 尊重	①コミュニ ケーショョを確保 するための 支援やエ夫 がなされて いる。	1. 意思伝達に制限のある人の場合、その人固有のコミュニケーション手段やサインの発見と確認に心掛けている。 2.必要性や要望に基づいて、コミュニケーションの取れる知人、代弁者、手話通訳者等を受け入れている。	A チェック率 100% (12/12)	2 保養などについては, 一 緒に泊まりにきているの で, 特別に受け入れはし ていない。 ・通訳はいないが, 筆談 等で対応している。		
		(2) 環境の整 備	①利用者が 快適に過 すための ハード面の 整備がなさ れている。	1.客室は、清潔が保たれ、利用者がくつろげる作りとなっている。	A チェック率 100% (6/6)			
		(3)食事ーピー ビルスの (3) (3) (3) (3) (4) (4) (5) (5) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6) (6	①食者では ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	1.希望する食事メニューを事前に選択できる。 2.利用者の体調や身体状況により、必要に応じて個別の食事を用意している。 3.適温の食事を提供している。 4.献立・食材に季節感があり、盛り付けや食器にも工夫している。 5.食卓には、複数の調味料・香辛料が用意されている。 6.献立及び食材について、その情報は予め利用者に提供されている。	A チェック率	1 ・多少はしてもらう時もある。・利用人数などにより制限はある。・利用人数などにより制限はある。・すいる。・・特別食やアレルギーの対応をしている。5 声がけし出していただいる6 成分表の時は、お客様からの依頼があれば送付し、対応している。		
			②喫食環境 (食事時間 を含む)に 配慮 る。	1.食堂の設備や雰囲気について定期的に検討会議を開き、 必要に応じて改善を図っている。		1 ・全体会議の時に問題あれば議題となる 2 ・前後1時間以内 ・食事の提供時間は ・提供より1時間以内		
				2.食事は、利用者の事情に応じて、幅のある時間帯の中で 摂ることができる。				

(4) 入浴	①浴室・脱 衣場等の環 境は適切で ある。	1 浴室・脱衣場の設備や入浴器具等の設置等については、検討会議を持っている。 2.脱衣場の冷暖房設備は、気候や利用者の身体的状態に応じて調整できる。 3.浴室や脱衣場は、入浴の際に裸体を他人(介助者は除く)に見せないよう、ブライバシーを保護する構造・設備上の工夫や保護する環境を確保するための工夫が行われている。	A チェック率 100% (18/18)	1 ・ 浴槽に追い炊き機能が なく、お湯が冷めたとき に熱くするのに時間がか かる。 ・ 検討はしており、可能 な対策はしている 2 ・ 扇風機はあるがエアコ ンは設置されていない。 ・ 常設されているもので 対応が難しい場合には、 個別にファンヒーターを 負し出す等対応してい る。
(5) 排泄 (6) 健康	①トオスレンでは、適である。 ②・選を表する。	1.身体状況に応じた設備や補助具の配備を含めて、トイレ環境の点検・改善のための検討を定期的に行っている。 2.プライバシーに配慮したトイレの構造・設備になっている。 3.換気や適切な薬品使用等の防臭対策がなされている。 4.清掃は、毎日行われ、汚れた場合は直ちに対応している。	A チェック率 97% (35/36)	1 定期的ではないがその 時々で検討している。 2 ・男女別のトイレでない ところが2か所ある。 ・男女別ではない場所も あるが、男女別のトイレ のご案内等により対応配 慮している。
		5.採光・照明等は適切である。 6.暖房設備がある。 1.健康面に変調があった場合の対応の手順は、マニュアル		医療実施者との密なコン タクトは、現実として難
	は、 の 適の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	として用意されている。 2.緊急時の医療機関への運搬の手順などを職員全員が把握するよう、マニュアルに記載している。 3.地域内に協力的な医療機関(診療所又は病院、概ね20分以内でアクセスできる診療所又は病院)を確保している。 4.確保している医療機関では、迅速かつ適切な医療が受けられるように、日常的な連携を図っている。	A	しいため、毎年、3月から 4月の依頼時にその年の事 務担当者の方へ当施設の 概要を丁寧に説明し、協 力を依頼している。

(7) 余暇・レ クリェー ション	利用者の希 望に沿って 行われてい る。	1.利用者が楽しめるよう,希望に応じ,レクリェーション 活動を行っている。	A			
ション		2.事前打合せやアンケート等を通じて、利用者の意向を把握している。				
		3.利用者には、行事やレクリェーションに関する情報を提供している。				
		4.必要に応じて、外部から協力者(ボランティア)を受け 入れている。	(30/30)			
		5.地域の社会資源の情報を積極的に提供している。				